

担当課名	クリーンセンター
案件名	FCS 盤内ターミナルボード交換修繕
案件の概要	FCS 盤内ターミナルボードの交換修繕を実施する。
随意契約の種類	随意契約
契約年月日	令和 5 年 10 月 6 日
契約の相手方	大栄環境株式会社
契約金額	1,320,000 円（うち消費税 120,000 円）
契約期間	契約を行った日～令和 6 年 3 月 29 日
随意契約とした理由	<p>本業務は、FCS(フィールドバスコントロールシステムの略で、自動燃焼装置と冷却水噴射ポンプや送風機などを繋ぐ役割)盤内のターミナルボードの交換修繕を実施するものである。</p> <p>ターミナルボードはインターフェースユニット(排ガス測定機器や燃焼温度センサー等の測定機器)と、薬品噴霧や空気量調整などを制御システムとを繋ぐ役割を担っており、ターミナルボードは 10 年ぐらいで定期交換することが推奨されているが、平成 4 年の稼働時から交換修繕を行っておらず、そのまま使用すると薬品噴霧や空気量調整などの自動制御ができず運転停止に陥る。</p> <p>ごみ処理施設は特殊な設備により構成されており、その交換修繕には施設に精通した者による実施でなければならない。</p> <p>また、焼却炉の稼働を行いながら交換修繕を進めていく必要があり、安全性を確保しながら交換修繕を進めていかなければならず、今回の交換修繕の実施にあたっては日々搬入されるごみ量の推移も踏まえ、厳密なスケジュール調整が必要となっている。</p> <p>以上のことから、当該業務を実施できるのは、現運転管理委託業者でもあり、機能・構造及び特性を十分に熟知しており交換修繕実績のある大栄環境株式会社しかない。よって、大栄環境株式会社と単独随意契約を締結するものとする。(地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号に該当)</p>